

県内主要小売店9月売上高

3社が前年上回る

県内に拠点を置く主要小売店5社の9月売上高実績(全店売上高)は、3社が前年同月を上回った。

バローは全店売上高が9・1%増と大幅に伸び、客数、客単価ともに伸長した。店内で焼き上げるパンや対面販売の鮮魚のほか、すし、

フルーツデザートの売り上げが好調だった。Vドラッグは日焼け止めなど夏物商品が好調を維持。平均気温が30度前後まで下がったことで蚊や虫よけの殺虫剤が売れた。ホームセンターは昨年8月の南海トラフ地震臨時情報に伴う買いだめ需要の反動が続き、防災商品が落ち込んだ。

県内主要小売店
9月実績

	売上高		客数
	全店	既存店	
バロー	9.1	4.2	0.5
Vドラッグ	3.7	0.1	▲4.1
ホームセンターバロー	▲6.0	▲6.1	▲6.5
セリア	4.7	1.8	1.9
ヒマラヤ	▲2.8	▲3.8	

※数字は前年同月比の増減率。▲はマイナス。空欄は非開示

セリアは日用雑貨やメーキャップ用品が好調を維持。ハローキティなどサンリオやテレビのキャラクターのシールも売れた。

ヒマラヤはシューズやラケットスポーツ用品は堅調だったが、キャンプ用品が伸び悩んだ。土日が1日少なかったことも影響した。